

二〇二六年度

受験番号

氏名

武蔵野短期大学 幼児教育学科

特待生選抜入学試験

二〇二六年一月二四日実施

国語 (一〇〇点 六〇分)

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答はじめ」の指示があった後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、10ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について  
① 不正行為に対しては厳正に対処します。  
② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をするので従いなさい。  
③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

第一問 次の傍線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- (1) 新しいルールを把握する。
- (2) 幼い頃の面影が残る園舎。
- (3) 穏健な態度で話し合う。
- (4) 幾何学模様の衣装を用意する。
- (5) 毎朝、クラスで点呼をとる。
- (6) 伝統文化の雅楽を練習する。
- (7) 白い足袋を新調した。
- (8) 会場が肅然とした雰囲気に包まれた。
- (9) 親子遠足で干潟のある公園へ行く。
- (10) 休憩を適宜とりながら行動する。

第二問 次の傍線部と同じ漢字を使うものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

(例) ナメらかに話す。

ア 急流

イ 華美

ウ 円滑

エ 潤沢

正答 ウ (滑らかに話す。)

(1) 発言をサエギる。

ア 閉鎖

イ 遮断

ウ 阻止

エ 乱暴

(2) 希望をイダく。

ア 包容

イ 願望

ウ 抱負

エ 養育

(3) 的をイる。

ア 要点

イ 発射

ウ 入居

エ 目標

(4) イシズエとなる出来事。

ア 築城

イ 頑丈

ウ 基礎

エ 石造

(5) 語へイがある。

ア 紙幣

イ 合併

ウ 閉店

エ 弊社

### 第三問

(1)から(3)は、示されていることわざや慣用句が意味する内容を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。(4)から(5)は、示されている意味をあらわすことわざや慣用句が成り立つように、括弧の中に挿入すべき適切な語句を漢字で答えなさい。

(1) 灯台下暗し。

ア 身近なことはかえって気づきにくい。  
イ 暗いところは危険なことが多いため立ち入ることを控えた方がよい。  
ウ 遠くを見ることで気づくこともある。

(2) 焼け石に水。

ア 小さな力でも努力すれば、いつかは必ず成果が出る。  
イ 効果がほとんどなく、わずかな助けにしかならない。  
ウ 冷静になれば、問題は解決できることが多い。

(3) 良薬は口に苦し。

ア うまい話には思わぬ落とし穴があるため注意が必要である。  
イ 自身のためになる忠告は、いつでも気持ちよく聞けるものである。  
ウ 素直に聞き入れがたい助言なども、身のためになる。

(4) 深く心に刻んで、絶対に忘れないようにすること。

肝に( )じる。

(5) 明るく笑顔の絶えない家庭や場所には、幸せがやってくること。

笑う( )には福来たる。

第四問 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

- (1) 空欄 ( A ) に入る語句として最も適切なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 子どもにたくさん感動を与えるもの
- イ 子どもに単語を教えたり、ものを教えたりするもの
- ウ 子どもにとって楽しみを心いっぱい感じるもの
- エ 子どもの豊かな感情を育て心身の成長を促すもの
- (2) 空欄 ( B ) と ( C ) に入る語句として適切なものを、文中からそれぞれ二字で抜き出しなさい。なお、二箇所ある空欄 ( B ) には同じ語句が入ります。
- (3) 傍線部①「昨今は、耳から聞く言葉よりも、目で読む言葉の方を重要視する傾向が強い」とあるが、それによって筆者が懸念していることは何か、文中の語句を使って説明しなさい。
- (4) 傍線部②「幼児にみせる絵本の言葉」について、筆者はどのようなものであるべきだと考えているか、文中の語句を使って六〇字以内で説明しなさい。
- (5) 傍線部③「子どもがその中へ入ってゆける絵本と、そうでない絵本がある」とあるが、「そうでない絵本」は何に問題があるか、文中から三つ抜き出しなさい。なお、それぞれ七字以内とします。
- (6) 傍線部④「鑑賞」と同じ意味で用いられている語句を、文中から五字で抜き出しなさい。

(7) 傍線部⑤「絵本もまた、同じことがよりきびしく問われる」とあるが、それはなぜか、文中の語句を使って説明しなさい。

(8) あなたは、子どもにとって絵本とはどのようなものであると考えますか。本文の内容を踏まえて、自分の考えを一五〇字以内でまとめなさい。

受験番号

--

氏名

--

第一問（各2点）

(9)	(7)	(5)	(3)	(1)
ひがた	たび	てんこ	おんけん	はあく
(10)	(8)	(6)	(4)	(2)
てきぎ	しゆくぜん	ががく	きかがく	おもかげ

※6

※5

第二問（各2点）

(5)	(3)	(1)
エ	イ	イ
	(4)	(2)
	ウ	ウ

第三問（各2点）

(5)	(3)	(1)
門	ウ	ア
	(4)	(2)
	銘	イ

※2

※1

